



2021年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年6月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社エニグモ

コード番号 3665

URL <https://enigmo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 最高経営責任者

(氏名) 須田 将啓

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレートオペレーション本部長

(氏名) 金田 洋一

TEL (03) 6894-3665

四半期報告書提出予定日 2020年6月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第1四半期の業績 (2020年2月1日～2020年4月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第1四半期	1,343	△2.0	476	△21.1	476	△18.5	332	△18.1
2020年1月期第1四半期	1,370	19.9	603	25.8	584	21.8	405	20.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第1四半期	7.99	-
2020年1月期第1四半期	9.74	-

- (注) 1. 2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。
2. 当第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第1四半期	8,809	7,414	84.2
2020年1月期	8,835	7,371	83.4

(参考) 自己資本 2021年1月期第1四半期 7,414百万円 2020年1月期 7,371百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	-	0.00	-	7.00	7.00
2021年1月期	-	-	-	-	-
2021年1月期 (予想)	-	0.00	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年1月期の業績予想 (2020年2月1日～2021年1月31日)

当期の業績予想につきましては、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であるため記載しておりません。合理的に予測可能となった時点で公表させていただきます。

なお、当該理由等は、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は、2020年6月12日(金)に、「2021年1月期第1四半期決算補足説明資料」および、「新型コロナウイルス感染症の業績への影響に関するお知らせ」を、TDnetで開示するとともに、当社ホームページへ掲載いたしますので、併せてご参照ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年1月期1Q	42,642,000株	2020年1月期	42,642,000株
② 期末自己株式数	2021年1月期1Q	1,000,040株	2020年1月期	1,000,040株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年1月期1Q	41,641,960株	2020年1月期1Q	41,642,000株

(注) 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当期の業績予想につきましては、適正かつ合理的な業績予想の算出が困難であるため記載しておりません。合理的に予測可能となった時点で公表させていただきます。

なお、当該理由等は、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は、2020年6月12日（金）に、「2021年1月期第1四半期決算補足説明資料」および、「新型コロナウイルス感染症の業績への影響に関するお知らせ」を、TDnetで開示するとともに、当社ホームページへ掲載いたしますので、併せてご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は「世界を変える、新しい流れを。」というミッションの下、インターネットを通じて、法人・個人の垣根を壊し、誰もが多様な専門性を生かすことで今まで存在しなかった新しい価値を創造する、“specialty” marketplace（スペシャルティマーケットプレイス）「BUYMA（バイマ）」を中心とした事業を展開しております。

当第1四半期累計期間（2020年2月1日～2020年4月30日）における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の全世界的感染拡大の影響により急速かつ大幅に悪化しており、極めて厳しい状況に陥っております。日本経済においても、同影響による経済活動の低下を受け、企業収益においても急速な減少がみられる等、感染症が経済をさらに下振れさせる懸念が深まる中、先行きは不透明さを増してきております。一方で、政府による緊急事態宣言発出に伴い、各自治体による施設や店舗への休業要請、外出自粛要請等、種々の感染症拡大防止策が発令される中で、人と人との接触機会を減らしつつ、商品を購入、サービスを楽しむことが出来るインターネットサービスを提供する事業会社が果たすべき社会的役割は大幅に増してきており、人々の需要は急速に高まっております。

このような環境の中、当社は、当社の基幹事業である“specialty” marketplace「BUYMA」において、BUYMAが提供する「specialty」の強化に向けた取り組みを進めております。各機能向上施策、ビッグデータ分析との連携によるマーケティング施策を展開し、一層安全かつ満足度の高い購入体験をBUYMAでお楽しみいただけるよう、サービスを拡充してきております。また、世界中の消費者にBUYMAサービスを提供できるよう、「英語版BUYMA」も拡大に向け各種施策を積極的に展開しております。

当第1四半期累計期間におきましては、パーソナルショッパー（出品者）のエンパワーメント、海外セレクトショップ等法人比率の向上、カテゴリ強化への取り組みに加え、顧客のLTV（ライフタイムバリュー）向上にデータ分析やAIを活用し、広告宣伝費の効果や購入回数の効率的な向上を図ってきた一方で、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大による海外各国でのロックダウンの影響で、一部地域における現地配送網に一時的な停止または遅延が発生するなど、国際物流に混乱が生じており、該当エリアからの商品到着に遅れやキャンセルも見られました。また、4月7日より発出された緊急事態宣言下での経済不安による短期的な消費意欲低下の影響もあり、全体の総取扱高は前年同期と同水準の規模で着地しました。また、当期期初にグランドオープンした「BUYMA TRAVEL（バイマトラベル）」は、同感染症拡大防止の観点から、当面の間における各マーケティング施策を停止しております。

以上の結果、会員数は7,592,174人（前期比18.3%増）、商品総取扱高は11,607百万円（前期比1.0%減）、当事業年度における当社の売上高は1,343,346千円（前期比2.0%減）、営業利益は476,533千円（前期比21.1%減）、経常利益は476,486千円（前期比18.5%減）、当四半期純利益は332,537千円（前期比18.1%減）となりました。

また、当社の事業セグメントはソーシャルコマース事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産合計

当第1四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末より26,106千円減少し、8,809,376千円となりました。主な内訳は、現金及び預金8,282,880千円であります。

② 負債合計

当第1四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末より68,662千円減少し、1,394,907千円となりました。主な内訳は、預り金957,979千円であります。

③ 純資産

当第1四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末より42,556千円増加し、7,414,469千円となりました。主な内訳は、利益剰余金7,055,285千円であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、先行き不透明な状況が続いております。新型コロナウイルス感染症は世界規模での急速な拡大により世界各国で緊急的かつ長期的な対応に追われており、我が国経済のみならず世界経済への長期的な影響が懸念されております。このような経済環境の中、当社は、当社の基幹事業である“specialty” marketplace「BUYMA」において、アプリ訴求施策、アプリ機能強化、パーソナルショッパー（出品者）連携施策に加え、ビッグデータ分析との連携によるマーケティング施策強化等各種施策を展開し、取扱高の継続的な拡大を進めており、2021年1月期第2四半期における足元の状況は、総取扱高が前期比100%超の水準まで回復してきておりますが、いまだ国内経済における追加的な危機管理対応が必要となることも想定される中、これらの対応における不確定要素が今後の業績に与える影響範囲の適正かつ合理的な予測は非常に困難であります。その為、2021年1月期の業績予想につきましては未定とし、合理的に予測可能となった時点で公表させていただきます。

なお、当社は、2020年6月12日（金）に、「2021年1月期第1四半期決算補足説明資料」および、「新型コロナウイルス感染症の業績への影響に関するお知らせ」を、TDnetで開示するとともに、当社ホームページへ掲載いたしますので、併せてご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,186,097	8,282,880
売掛金	292,670	162,277
前渡金	129,714	137,516
前払費用	31,127	45,519
未収入金	7,516	908
その他	753	3,137
流動資産合計	8,647,879	8,632,239
固定資産		
有形固定資産		
建物	45,663	45,209
工具、器具及び備品	16,236	20,594
有形固定資産合計	61,899	65,804
無形固定資産		
ソフトウェア	11,711	10,419
その他	18	18
無形固定資産合計	11,730	10,438
投資その他の資産		
投資有価証券	575	4,287
関係会社株式	104	104
敷金及び保証金	63,826	63,841
長期前払費用	12,487	10,703
繰延税金資産	36,980	21,959
投資その他の資産合計	113,972	100,894
固定資産合計	187,603	177,137
資産合計	8,835,482	8,809,376
負債の部		
流動負債		
未払金	188,562	177,229
未払費用	1,383	1,149
未払法人税等	415,164	141,726
未払消費税等	90,312	58,624
預り金	712,680	957,979
ポイント引当金	29,194	30,236
その他	10,518	12,165
流動負債合計	1,447,815	1,379,111
固定負債		
資産除去債務	15,753	15,795
固定負債合計	15,753	15,795
負債合計	1,463,569	1,394,907

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	381,903	381,903
資本剰余金		
資本準備金	321,103	321,103
その他資本剰余金	70,371	70,371
資本剰余金合計	391,474	391,474
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	7,014,241	7,055,285
利益剰余金合計	7,014,241	7,055,285
自己株式	△415,429	△415,429
株主資本合計	7,372,189	7,413,233
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△276	1,235
評価・換算差額等合計	△276	1,235
純資産合計	7,371,913	7,414,469
負債純資産合計	8,835,482	8,809,376

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)
売上高	1,370,871	1,343,346
売上原価	241,300	246,806
売上総利益	1,129,571	1,096,539
販売費及び一般管理費	525,958	620,006
営業利益	603,612	476,533
営業外収益		
受取利息	87	59
その他	1	1
営業外収益合計	89	60
営業外費用		
為替差損	2,820	108
株式公開費用	16,497	-
営業外費用合計	19,317	108
経常利益	584,384	476,486
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,046	-
新株予約権戻入益	297	-
投資有価証券売却益	-	3,077
特別利益合計	4,344	3,077
税引前四半期純利益	588,728	479,563
法人税、住民税及び事業税	81,340	132,672
法人税等調整額	101,530	14,353
法人税等合計	182,870	147,025
四半期純利益	405,858	332,537

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第1四半期累計期間(自 2019年2月1日 至 2019年4月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2020年2月1日 至 2020年4月30日)

1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年4月24日 定時株主総会	普通株式	291,493	7	2020年1月31日	2020年4月27日	利益剰余金

2. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、ソーシャルコマース事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

2020年4月24日開催の定時株主総会において、配当に関する決議を行っております。

なお、配当の内容につきましては、「(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)」に記載の通りであります。